

役員会開催・・・新年度スタート整う

去る5日(金)、15時から田和山館で役員会を開き新年度に向けての話合いを行いました。30年度事業と決算について報告があり、審議の結果承認されました。続いて役員改選が行われ、次の方々を選任されました。引続いて新年度について審議が行われた結果、事業計画と予算が決まりました。これらについては、総会で詳しく報告があります。年号が変わり、役員も新しい令和の時代に相応しい陣容でスタートすることになりました。また、これに先立ち、14時から監査会が行われ武田、細田の両監事が詳細に監査を行った結果、適正と認められました。

会長 竹下幹夫(新任)、副会長 荒川益雄(新任)、中島一雄、 会計 富金原資郎
監事 武田治夫、細田由美子、委員 石井静恵、今岡吉郎、遠藤京子、遠藤昭子、岡本文雄
金津恒次(新任)、坂本敦子(新任)、周藤 博、野村克己、三島輝子(名簿順)

総会日程の変更

前号で総会についての案内を、4月20日16時からとお知らせしましたが、会場の都合で総て1時間繰り上げて行うことになりました。従って日程は下記のように変更になります。お間違えのないようにお願いします。

なお、当日年会費1,000円と懇親会費1,000円をお願いします。出欠は取りませんので多数ご出席ください。

○ 準備は12時から、調理室で行う(都合のつく人はお手伝い下さい)

○ 総会は15時から、懇親会は16時から、終了後片付け (19時から他団体が会場を使用します)

“かんべの里研修”

去る3月29日(金)、「出雲かんべの里」の研修に16名が参加しました。この日は久しぶりの好天に恵まれ、乃木公民館に集合してマイクロバスで現地へ向かいました。かんべの里の管理棟に着くと、館長さんの出迎えを受け早速お話を聞きました。

初めに、この地域の特徴や施設の概要について説明を受け、想像以上に広大な敷地であることに驚きました。ここでは、年間を通して様々なイベントが行われ、子ども達を中心に多くの方が訪れ、いろんな体験の場として活用されているとのことでした。また、この施設で作った季節の暦「72候」や「旧暦の暦」の実物を示し、この地域に合った編集を行ったと詳しく解説されました。その後、「自然の森」を案内してもらい、歩きながら整備のねらいや作業の状況等について話を聞きました。森の見学の後、民話館に立寄り、一般客と一緒に語り部さんから民話を聞いて研修を終えました。私たちの活動と、ねらいは異なりますが、自然を生かし、多くの市民に愛される森を育てる努力の大切さを実感でき、参考になる研修となりました。



錦織館長(手前の人)の説明を聞く

サンシュユの苗木を植える

先日、サンシュユの苗を入口階段を上がったプレハブの南側斜面際に1本植えました。この木はミズキ科で春に黄色い花が咲くことから、春黄金花(はるこがねばな)とも言います。秋になると赤い実をつける薬用植物です。



サンシュユの苗



語り部さんの民話



説明を聞きながら森の中を歩く

今後の活動予定

4月12日(金)13:30～、20日(土)14:00～総会作業なし、26日(金)13:30～

5月3日(祝)13:30～、10日(金)13:30～、12日(日)9:00～キンランを楽しむ会(9時から準備)

18日(土)9:00～、24日(金)13:30～、31日(金)13:30～、